

第 113 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会
2022 年第 2 回 電気学会 電磁界理論技術委員会
合同委員会

日時：2022 年 6 月 23 日（木）15:30 ～ 16:30

場所：電気学会会議室

出席者：

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

出口 委員長（同志社大）、川口 副委員長（室蘭工大）、中 幹事（宮崎大）、山本 幹事（三菱電機）、石田 新幹事（九産大）、新納 幹事補佐（京都大）、尾崎 委員（日本大）、河野 委員（防衛大）、須崎 委員（京都大）、鈴木 委員（都立大）

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

古川 委員長（日本大）、鈴木 幹事（都立大）、中 幹事（宮崎大）、新納 幹事補佐（京都大）、有馬 委員（東京農工大）、石田 委員（九産大）、後藤 委員（防衛大）、芹澤 委員（沼津高専）

議題：

1. 第 112 回電磁界理論研究専門委員会・2022 年第 1 回電磁界理論技術委員会 合同委員会議事録（案）

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

2. 2021 年度（令和 3 年度）研究専門委員会活動費等収支決算報告
3. 電子情報通信学会英文論文誌 C（2023 年 4 月号）小特集について
4. 2022 年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）
5. 2022 年 6 月合同研究会について
6. 2022 年（第 51 回）電磁界理論シンポジウム準備状況について
7. 電子情報通信学会英文論文誌 C（2024 年 4 月号）小特集について
8. 2022 年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦
9. 2022 年度電磁界理論研究専門委員会構成

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

10. EMT 幹事等候補者の配置方法
11. 電気学会 A 部門活動資金申請について
12. 2022 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿
13. 電気学会研究会企画連絡シート（第 51 回電磁界理論シンポジウム）

資料：

No.113-1 第 112 回電磁界理論研究専門委員会・2022 年第 1 回電磁界理論技術委員会
合同委員会議事録案..... pp. 3-7

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

No.113-2	2021 年度（令和 3 年度）研究専門委員会活動費等収支決算報告	pp. 8-12
No.113-3	電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号（2023 年 4 月号）について	p. 13
No.113-4	2022 年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）	p. 14
No.113-5	2022 年 6 月合同研究会について	p. 15
No.113-6	2022 年（第 51 回）電磁界理論シンポジウム準備状況について	p. 16
No.113-7	電子情報通信学会英文論文誌 C（2024 年 4 月号）小特集について	pp. 17-21
No.113-8	2022 年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦	p. 22
No.113-9	2022 年度電磁界理論研究専門委員会構成	p. 23-25

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

No.2022-ETC2-1	EMT 幹事等候補者の配置方法	p. 26
No.2022-ETC2-2	電気学会 A 部門活動資金申請について	p. 27
No.2022-ETC2-3	2022 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿	p. 28
No.2022-ETC2-4	電気学会研究会企画連絡シート（第 51 回電磁界理論シンポジウム）	p. 29

共通議題 議事

1. 第 112 回電磁界理論研究専門委員会議事録の確認

出口委員長より資料 No. 113-1 に基づき前回議事録の確認があり、承認された。

電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会 議事

2. 2021（令和 3 年度）研究専門委員会活動費等収支決算報告

新納幹事補佐より資料 No. 113-2 に基づき研究専門委員会活動費等収支決算報告の報告があり、承認された。中委員より予算の用途の制限について質問があった。また電気学会側 EMT 研専の予算の管理方法が議論に挙がり、幹事団で改めて議論することが確認された。

3. 電子情報通信学会英文論文誌 C（2023 年 4 月号）小特集について

中幹事より資料 No. 113-3 に基づき電子情報通信学会英文論文誌 C（2023 年 4 月号）小特集について報告があり、承認された。尾崎委員より投稿論文の reference 数が必要数に足りているかの確認について質問があり、中幹事が全て確認済であるとの回答があった。後藤委員よりページ数に関して原則 8 ページとあるが、8 ページを超えてもいいか質問があり、ページ数は原則であり超過分の料金を払えば 8 ページを超えても投稿できるとの回答があった。

4. 2022 年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）

山本幹事より資料 No. 113-4 に基づき 2022 年度電磁界理論研究専門委員会活動（報告と計画）について報告があり、承認された。鈴木委員より 7 月光・電波ワークショップの投稿を 1 件キャンセルしたため、投稿件数が 7 件から 6 件に減ったことが報告された。また 2023 年 1 月のワークショップについて電気学会への開催報告締切が 8 月であるため、これに間に合うように他研専との調整が必要であることが確認された。

5. 2022 年 6 月合同研究会について

中幹事より資料 No.113-5 に基づき、6 月合同委員会の開催について報告があった。

6. 2022 年（第 51 回）電磁界理論シンポジウム準備状況について

山本幹事より資料 No. 113-6 に基づき 2022 年（第 51 回）電磁界理論シンポジウム準備状況について報告があった。

尾崎委員より懇親会について質問があり、懇親会の開催は難しいとの回答があった。また尾崎委員より懇親会が開催できないのであれば、同じ場所に泊まってシンポジウムを行う必要は無いのではないかとの質問があり、越後湯沢では他のホテルも少なく、湯沢グランドホテルの宿泊を取り止めて会議室だけを使用することは料金の観点から難しいため、新潟県内の他の地域に開催場所を変更することも含めて議論を行いたいとの回答があった。

中幹事より湯沢グランドホテルは一人一室利用をあまり想定しておらず、料金が高くなり、これは越後湯沢の他のホテルでも同様であるとの補足があった。

鈴木委員より、コロナ禍前のシンポジウムの開催方法にすぐに戻すのは難しいので、2022 年のシンポジウムについては状況に応じて対面での開催を目指し、新潟県内での開催場所の変更を行い、コロナ禍前の開催方法には段階的に戻していけばいいのではないかとの意見が出された。

出口委員長より、上記の意見を踏まえて幹事団で開催案を練り直し、オンライン審議で案の決定を行いたいとの提案があった。特に対面での開催を目標として、予算的に可能な案（公民館等を使って会議を行うなど）を検討する必要があるとの提案があった。懇親会についてはコロナの状況を見極めるためにぎりぎりまで先送りにして決定したいという提案があった。また温泉旅館での開催を取り止める意見については、大幅な計画の変更が必要となるためなるべくこれを取り止めずに着地点を探す方向で検討したいとの意見が出され、承認された。

7. 電子情報通信学会英文論文誌 C (2024 年 4 月号) 小特集について

山本幹事より資料 No.113-7 に基づき電子情報通信学会英文論文誌 C (2024 年 4 月号) 小特集の募集を行うことが提案され、承認された。出口委員長より今年度の特集号の編集会議はオンラインで行ったが、次年度は対面での開催を検討したいという提案があった。また出口委員長より投稿件数の増加に向けて各委員に協力してほしいとの要請があった。

8. 2022 年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦

中幹事より資料 No. 113-8 に基づき、2022 年総合大会エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦について報告があり、承認された。また中幹事より資料中に誤字の訂正（「学術」→「学生」）があった。

9. 2022 年度電磁界理論研究専門委員会構成

出口委員長より資料 No. 113-9 に基づき、2022 年度電磁界理論研究専門委員会構成について報告があり、承認された。新任の幹事、幹事補佐、委員が紹介された。

出口委員長より webinar 講師の推薦と電子情報通信学会誌の記事の提案について依頼があった。

電気学会 電磁界理論技術委員会 議事

10. EMT 幹事等候補者の配置方法

資料 No. 2022-ETC2-1 に基づき EMT 幹事等候補者の配置方法について古川委員長より報告、後藤委員より補足説明があり、承認された。

11. 電気学会 A 部門活動資金申請について

古川委員長より資料 No. 2022-ETC2-2 に基づき電気学会 A 部門活動資金申請について報告され、承認された。

12. 2022 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿

古川委員長より資料 No. 2022-ETC2-3 に基づき、2022 年度電気学会電磁界理論技術委員名簿について報告があり、承認された。

13. 電気学会研究企画連絡シート（第 51 回電磁界理論シンポジウム）

鈴木幹事より資料 No. 2022-ETC2-4 に基づき、第 51 回電磁界理論シンポジウムに関する電気学会研究企画連絡シートについて報告がなされた。電気学会からの要請により前年度までと異なり資料を 3 冊に分冊

することが説明された。研究企画連絡シートが一部修正（「金」→「土」）された上で承認された。

その他 議事

13. 尾崎委員より 9/1, 9/2 に中央大学で開催される URSI JRSM の告知を EMT News で配信するという提案があり、承認された。
14. 新納幹事補佐より、現在電気学会側委員長と電子情報通信学会側幹事補佐でそれぞれ管理しているメーリングリストを幹事補佐の管理に一本化する案が提案され、承認された。
15. 山本幹事よりソサイエティ大会のシンポジウムセッションへの投稿を EMT News で配信する案が提案され、承認された。
16. 鈴木幹事より、7 月合同研究会についてオンライン参加者の申込手続きの周知を電気学会の web サイト及び EMT News で告知することが提案され、承認された。